

# 宇城総合だより

## 1 宇城総合病院院長就任挨拶

- 3 「新クリニック」を迎えるにあたって
- 4 新入職医紹介
- 5 おいしい病院食レシピ
- 6 外来診療医師一覧表



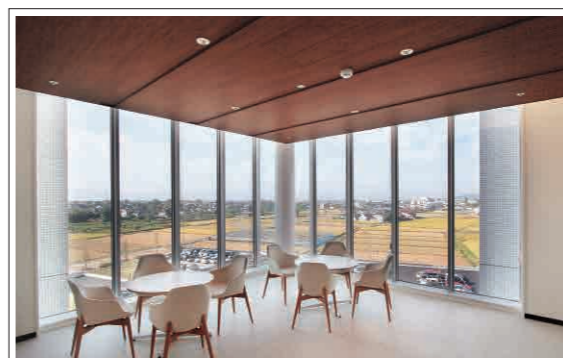
## 2023年度 理念・基本方針

### 《理念》

・私たちは医療をとおして地域に貢献します

### 《基本方針》

- ・良質で安全な医療を実践します
- ・快適な受療環境を提供します
- ・魅力ある職場をつくります



URL <http://www.reimeikai.jp/>  
 〒869-0532 熊本県宇城市松橋町久具691  
 Tel.0964-32-3111 Fax.0964-32-3112

### 選定療養費の改定について



一般病床200床以上の地域医療支援病院を、他の保険医療機関等からの紹介状がなく、初診で受診された場合、または症状が安定し他の医療機関を紹介したにも関わらず同じ病気で再受診された場合には診察料の他に選定療養費を徴収することが義務付けられています。

令和4年度診療報酬改定に伴い、当院では、「選定療養費」として、患者さまにご負担いただく額を次の通り改定いたしました。何卒ご理解下さいますようお願いいたします。

#### ■初診時選定療養費

他の医療機関から紹介状がなく、直接受診した場合

2022年9月まで	2022年10月から
5,500円(税込)	7,700円(税込)

#### ■再診時選定療養費

当院から他の医療機関に紹介となった患者さんが引き続き当院の診療を希望される場合

2022年9月まで	2022年10月から
2,750円(税込)	3,300円(税込)

(令和5年4月1日現在)



### 整形外科外来は完全紹介型です

整形外科外来は、平成26年9月1日より完全紹介型へ移行しました。初めて整形外科外来を受診される際、紹介状がない場合は診察ができません。必ず紹介状をご持参くださいますようお願いいたします。

※ただし、緊急その他やむを得ない事情により、他の医療機関からの紹介によらず来院した場合にあってはこの限りではありません。

# 宇城総合病院

# 院長就任挨拶



社会医療法人 黎明会  
**宇城総合病院**  
病院長  
箕田 誠司

当院の患者様を始め、地域の皆様、職員の皆様、初めまして。2023年4月1日付で、院長に就任した箕田誠司(みたせいじ)と申します。18年間、院長として当院を大きく発展させてこられた江上寛先生の後任ということでも身が引き締まる思いです。しかし、院長が交代しても、医療面での患者様本位をはじめ、救急医療や災害医療、透析医療、コロナ対応などの公的役割重視、高齢者医療や回復期および慢性期医療などの基本路線は何も変わりません。地域の皆様にはこれまで通り、安心して通院して頂きたいと存じます。

新任ですので、少し長くはなりますが自己紹介をさせていただきます。熊本生まれの熊本育ちです。1983年3月に熊本医学部卒業し、同年4月に熊大第2外科に入局しました。江上先生は同じ第2外科医局の5年先輩にあたります。

診療科目や地域偏在解消が相互に関連しながらそれぞれに進んでいます。質の高い医療を提供する目的に基づいたこの改革により、公立および公的病院を中心に地域の病院は競合するのではなく、県の地域医療構想に基づいて陣容に応じた強みを補完しながら、あるいは再編統合していくことが求められており、当院も例外ではありません。この4月から宇城市民病院が当法人の無床の宇城総合クリニックとなったことはその構想調整会議の調整に基づいています。構想はまだ緒に就いたばかりですが、今後は熊本南病院とも連携して重複しない役割分担が重要と考えております。

医師の働き方改革については、これまで医療従事者、特に医師については当直明けの通常勤務が当たり前に行われるといった長時間労働が日常化していたため、時間外勤務の上限規制と、医師にしかできない業務以外は積極的に看護師や薬剤師、検査技師などのコメディカルと呼ばれる専門職に業務移管することになっていきます。このため、改革先進病院ではある程度、診療のできる診療看護師や特定医療行為の出来る特定看護師の育成が進んでいます。現在、当院では時間外勤務の上限規制に関する対策が主で、業務移管はこれからですが、職員が患者様本位の質の高い診療ができるように、また、やりがいを感じながら診療に専念出来るよう、環境整備に努めてまいります。現在の医療は高度化し、

40年前の入局だけでなく、今回の病院長就任に際しても大変お世話になりました。初期研修は熊大病院と県内外2か所の関連病院で働き、1989年、熊大大学院で免疫学の博士号を取得しました。

その後は1992年から3年間、熊本南病院外科に勤務したため、松橋での診療は今回が2回目になります。その時の上司が当院の斜め向かいに開業しておられる松枝先生で、胃・大腸癌や肺癌を中心に手術のご指導を頂きました。次の1年間は、福大第2外科白日高歩教授のもとで肺癌の拡大手術や肺気腫の外科手術を学び、1996年から5年間は、熊大病院で助手として乳癌・甲状腺癌、肺癌、食道癌の診療に携りました。2001年からの済生会熊本病院外科センターでは11年間にわたり乳癌、胃癌、大腸・直腸癌を中心に、救急外科や腹腔鏡手術も経験し、最後は副部長を4年間勤めました。

その後、宮崎県の高千穂町立病院院長としてへき地医療に3年間取り組み、2015年からは再び医局人事により熊本に戻り、合志市の国立ハンセン病療養所菊池恵楓園園長として8年間勤務しました。恵楓園では入所者の皆様の人権だけでなく、職員の人権も尊重した施設運営に努め、この3月に定年退職を迎えました。改めて申し上げることもありませんが、どの病院に勤務しても患者様本位の誠実な医療を心がけてきました。

昔のように医師一人が頑張れば済む時代ではありません。各職種、各部署間が協働したチーム医療が必要です。勤務環境改善をさらに促進し職員同士のコミュニケーションがスムーズな質の高いチーム医療を目指します。地域住民が安心して住み慣れた地元で暮らし続けるためには病院の存続が不可欠です。その維持に必要な医師やコメディカルスタッフの安定確保にはこれまで以上に地道に努力してまいります。

高齢社会から超高齢社会となり、本来なら医療費や年金など社会保障費の増大が避けられないところですが、以前からの国の医療費抑制政策が続いていたところにコロナ問題、それにウクライナショックが立て続けに起こりました。そのため、膨大な予算がつき込まれたことで今後は緊縮財政が予想されます。また、大都会と違って、地方は医療従事者不足に働き方改革による長時間労働禁止が拍車をかけ、ますます医療を取り巻く環境は厳しくなっています。日本の医療制度の良いところは病院の規模や診療科を問わず、患者様が受診したいと思ったときに自由に受診先を選べるフリーアクセスでした。しかし、ヒト、カネ、モノに限りがある限り、この制度もいつまで維持できるか難しい状況になりつつあります。このような中、当院の今年度から次年度の喫緊の課題としては、5月からのコロナ5類移行に伴う、コロナ病床の一般病床への転換問題やコロナ禍で延び延びになっていた

さて、当院は1984年、下益城郡医師会の有志によって宇賀岳病院の名称で48床からスタートし、現在では204床の地域の中心病院になりました。今年で創立39年目になります。この間、災害拠点、救急および感染症の指定病院となりました。2011年に社会医療法人の認可を受けるとともに、2012年に現在地に移転後は宇城総合病院と改称し、2015年には地域医療支援病院の承認を受けました。特に熊本地震での災害対応、そして、今回のコロナ禍では、多くの感染者の入院等、公的な役割も担い、地域の中核病院に相応しい働きでした。特に救急医療は当院の大きな柱です。しかし、済生会のような高度専門医療はできませんので、当院で可能な治療には積極的に対応し、出来ない医療については患者様を適切に不安なく迅速に高度専門病院へアクセスできるように救急体制をさらに整備してまいります。整形外科は手術からリハビリまでスタッフが充実し、かなりの事が出来ています。外科におきましては4月まで国立病院機構都城医療センター外科部長の要職にあった小森先生が5月から勤務しますので、当院でも地域のニーズに応えた外科手術が徐々に提供できる予定になっています。

近年、国の医療政策は大きく病院の在り方に影響を与えてきました。今は2040年の達成を目標に三位一体改革と呼ばれる①地域医療構想、②医師の働き方改革、③医師の病院機能評価受審があります。しかし、当院は公的医療機関の一部の役割を担う、公益性の高い地域医療の担い手である社会医療法人です。それだけに一般的な医療法人以上の税制上の優遇措置が付与されています。このことを肝に銘じて、厳しい環境下でも病院の健全運営に努めます。

最後になりますが、院長として高千穂で地域包括ケアシステム構築に取り組んだ3年間と恵楓園で入所者と職員の人権を尊重してきた8年間で見えてきたものは、患者さんにとって安心して納得の医療とは必ずしも医学的に正しい医療とは限らず、患者さんの自己決定権や尊厳、納得を尊重した医療でした。この実現には、良い勤務環境で職員ひとり一人が健康を保ち、やりがいをもって患者さんと誠実に向き合い、自分の果たすべき役割を考えて仕事をすることが大事と考えております。これまでの経験を活かし、地域の皆様のご支援をいただきながら職員とともに地域医療に貢献してまいります。今後ともよろしくお願い致します。



令和5年4月1日より、国民健康保険宇城市民診療所を引き継ぎ、社会医療法人黎明会 宇城総合クリニックの第1代院長として就任しました大町秀樹です。宜しく願います。

これまでの歴史を振り返りますと、昭和28年に豊福診療所から始まり、その後旧松橋町に東部の当尾村、南東部の豊福村、南部の豊川村の4カ町村が合併し、新しい松橋町が誕生したことで松橋町立病院と名称が変更になりました。その後平成17年に旧宇土郡三角町、不知火町、下益城郡松橋町、小川町、豊野町の5町が合併したことで更に国民健康保険宇城市民病院に名称を変更（令和5年3月のみ宇城市民診療所）して今回に至りました。

私のモットーは、常に患者さんに優しく接した診療で、信頼関係を構築することです。

黎明会の理念である「私たちは医療をとおして地域に貢献します」は私にも通じるものがあります。今回病床を廃止し、クリニックとしてスタートするわけですが、充実した診療を提供していきます。その基本方針として「良質で安全な医療の実践すること」のために医療安全研修会・教育研修の推進・接遇研修会・感染防止対策研修会などを実施していきます。

また黎明会グループとの連携あるいは福祉・介護保険事業との連携強化を図ります。くまもとメデイカルネットワークにも新規加入して、患者さんとの信頼関係の構築に繋がります。

次に「快適な受療環境の提供と医療経営安定化・健全化の実現」そのために診療科目としては、外科・消化器外科・循環器内科・代謝内科・放射線科で各々が診療内容の充実を進めてまいります。院内においては完全バリアフリー化 監視カメラの新設敷地内全面禁煙の徹底を実施します。これまでの患者層は、60歳以上の患者が大半を占めていましたが、新規患者の獲得と若年層患者の取込みの対策も必要かと考えます。更に健診・予防注射・各種検査事業の充実を進めます。今回 電子カルテを新規導入することで業務の効率化を進め、ICT活用とペーパーレス化などでコストダウンの徹底も実施していきます。

これまでは経営面で厳しいものがありましたが、医療経営安定化と健全化を進めます。さらに「魅力ある職場づくり」ということで福利厚生充実を進めます。スタッフの勤務環境の改善 残業時間の削減リフレッシュ休暇の活用などにも取り組んでいきます。

私事ではありますが、簡単に略歴・趣味を紹介させて頂きます。熊本大学医学部に入学・卒業その後荒尾市民病院研修医 熊本市民病院外科医員 小国公立病院を経て、松橋町立病院に勤務し、現在に至っております。趣味は魚釣り（海）とゴルフです。天草沖まで出かけて、のんびりと魚を待ちます。私の気長な性格なのか魚たちも沢山集まってくれます。ゴルフはHD16でありまして、定例会などにも参加しています。山々に囲まれた緑の中のプレーは最高です。歩くことも私の健康管理に繋がっているかと思えます。

今回のスタッフは、私・非常勤医師・看護部6名、検査2名、事務部3名の計13名となっております。個々の能力の充実・向上を図り、患者さんのニーズに応えられるように進めていきます。スタッフ全員が一丸となつて常に考え方は正しいか、また活きた知と技を学び、患者さんを原点に信ずる理想に向かって改革を進めていきます。黎明会一員として頑張つていきます。どうぞ宜しくお願い致します。



# 新入職医紹介

Doctor's Profile

Doctor's Profile

01



内科  
由布 哲夫  
(ゆふ てつお)

宇城地域の皆様初めまして。4月より宇城総合病院に内科医として赴任しました由布（ゆふ）と申します。出身は熊本市で、平成16年東京慈恵会医科大学卒業の医師20年目となります。これまで千葉県柏市、埼玉県越谷市で循環器内科医として勤務後、平成26年に熊本に戻ってまいりました。

熊本では大学病院循環器内科、阿蘇医療センター循環器内科、済生会熊本病院循環器内科を経て、宇城総合病院の内科で勤務することとなりました。これまでは循環器内科のなかでもとりわけ緊急度の高い疾患（心筋梗塞や狭心症、心不全など）を中心に診療してまいりました。

ご存じのとおり日本は高齢化が著しく、特に地方では顕著となっております。それに伴い心不全を有する患者数も増えており、その結果、多臓器にわたって障害が生じることが大きな問題となっております。

これからは、心臓の診られる総合内科医として、地域に根ざした医療、地域の皆様に信頼していただける医療を目指して精進してまいりますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。心臓に限らず健康面で心配がありましたら、些細なことでも構いませんのでご相談ください。

Doctor's Profile

02



整形外科  
佐々木 一駿  
(ささき かずとし)

4月から整形外科に赴任いたしました。佐々木一駿と申します。平成30年に宮崎大学医学部を卒業し、福岡県の病院で初期研修を行った後に熊本大学病院整形外科に入学しました。その後は、熊本大学病院、大牟田天頌病院、熊本中央病院、くまもと県北病院で勤務しました。

整形外科では、骨折や脱臼、怪我、交通外傷、膝や腰の痛み、関節リウマチ、スポーツ外傷などの診察・治療を行っており、子供から大人まで幅広い層がいらつしやるのも特徴です。健康寿命の観点からも、運動器疾患に対する治療の重要性は増してきており、少しでも日々の障害が軽減するように診療しています。昨今では、高齢化が進んできており、骨粗鬆症に起因する骨折も増えており、手術を必要とすることもあります。「痛み」のために立ち・歩きが悪くなり、自宅での日常生活が難しくなることも多々あるのが実情ではありますが、周囲の医療機関とも連携を図りながら、日常へ戻るよう努めてまいります。

当院の理念でもある、医療を通じた地域貢献に微力ながら精進してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

社会医療法人黎明会

## 宇城総合クリニック

院長：大町秀樹

所在地：宇城市松橋町豊福505

連絡先：TEL:0964-32-0335

FAX:0964-32-5061

診療科目：代謝内科・循環器内科・外科  
消化器外科・放射線科



診療時間 (受付時間)	月	火	水	木	金
午前 9:00~12:30 (8:30~11:30)	●	●	●	●	●
午後 14:00~17:30 (14:00~16:30)	●	●	●	●	●

休診日：土曜日・日曜日・祝日

《診療科目》

内科 循環器内科 糖尿病内科 内分泌・代謝内科 人工透析内科 腎臓内科  
 脳神経内科 外科 呼吸器外科 心臓血管外科 消化器外科 整形外科  
 リウマチ科 泌尿器科 リハビリテーション科 放射線科 麻酔科

《外来診療》

受付時間 / 平日 8:30~12:00(整形外科 8:30~11:30)(泌尿器科 8:30~11:30)  
 診療時間 / 平日 9:00~17:00  
 休診日 / 土曜・日曜・祝日・年末年始(12/29~1/3)  
 ※救急患者を除く

《許可病床数》

204床 (一般病床 200床・感染症病床 4床)

外来診療医師一覧表

令和5年4月1日現在

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	土
外科 消化器外科	午前 新来 再来	8:30 12:00	毛井純一	江上寛	松田貞士	箕田誠司	松田貞士
	午後	12:00	毛井純一	江上寛	松田貞士	箕田誠司	松田貞士
心臓血管外科	午前 新来 再来	8:30 12:00	毛井純一	-	-	-	-
整形外科* *[完全紹介型] (必ず紹介状が必要です)	午前 新来 再来	8:30 11:30	清原悠太	佐藤広生(非)	大多和聡 [AM]非常勤医師	高田柗 佐々木一駿	赤城哲哉 [AM]非常勤医師
リハビリ科	午前 新来 再来	8:30 10:30	大多和聡	赤城哲哉	大多和聡	赤城哲哉	担当医
泌尿器科	午前 新来 再来	8:30 11:30	-	-	-	中村武利	-
内科	午前 新来	8:30 12:00	蛭原賢司	由布哲夫	小野敬道	平原智雄	由布哲夫
	午後		本村一美	蛭原賢司	石田秀太	小野敬道	第1 蛭原賢司 第2 本村一美 第3 石田秀太 第4 小野敬道 第5 由布哲夫
	午前 新来 再来		宇宿弘輝(非)	本村一美 小野敬道	本村一美	小野敬道	本村一美
	午前 新来 再来		平原智雄	-	水谷浩徳(非)	-	-
	午前 新来 再来		-	-	泉裕一郎(非)	-	石田秀太
腎臓内科・ 人工透析内科	午前 再来	-	盛三千孝	泉裕一郎(非)	-	石田秀太	
小児リハ	午後	15:00~16:30	-	吉田定信(非)	板井義男(非)	吉田定信(非)	-
放射線科	読影担当医		前田陽夫	前田陽夫	前田陽夫	前田陽夫	前田陽夫
内分泌・代謝内科	午前	8:30~12:00	-	宮村信博	宮村信博	宮村信博	宮村信博
糖尿病センター	午前	8:30~12:00	蛭原賢司 富田さおり(非)	宮村信博 蛭原賢司	宮村信博 富田さおり(非)	宮村信博 蛭原賢司	宮村信博 富田さおり(非)
腎透析センター	~15時		盛三千孝 石田秀太	中村武利 石田秀太	石田秀太 盛三千孝	盛三千孝 石田秀太	中村武利 盛三千孝
	15時~		石田秀太	-	泉裕一郎(非)	-	盛三千孝
リハビリテーション センター	午前	9:00~11:30					
	午後	13:30~15:30					
健診センター	担当医		福田秀明(非)	吉田定信(非)	吉田定信(非)	吉田定信(非)	[AM] 福田秀明(非) [PM] 吉田定信(非)

※(非):非常勤医師  
 ※診察には「紹介状」が必要です。(紹介状がない場合は、選定療養費として7,700円(初診)、3,300円(再診)が必要となります。)

曜日、時間を  
お間違いなく



おいしい  
**病院食レシピ**  
 当院で提供している  
 美味しく健康づくりに寄与する  
 家庭でも簡単にできる  
 メニューの紹介

(管理栄養士 小野 絵里奈)

**今**回は、当院の行事食(春の行楽弁当)で提供したお弁当をご紹介します。春が旬の魚や野菜を使ったメニューです。



材料(2人分)

- ピースご飯(400g)
- チキンの香草パン粉揚げ  
 鶏むね肉……………80g  
 塩……………一つまみ  
 コショウ……………少々  
 薄力粉……………大さじ1/2  
 溶き卵……………適量  
 パン粉……………大さじ3  
 粉チーズ……………小さじ1  
 パジル+オレガノ……………小さじ1/2  
 揚げ油……………適量  
 レタス……………1/2枚  
 レモン……………半月切り1枚

- 鯖の味噌マヨ焼き  
 鯖……………40g×2切  
 塩……………少々  
 マヨネーズ……………大さじ1/2  
 味噌……………小さじ1  
 砂糖……………小さじ1  
 油……………小さじ1/2

- ブロッコリーのペペロン炒め  
 ブロッコリー……………80g  
 にんにく……………2g  
 鷹の爪……………適量  
 塩……………一つまみ  
 オリーブオイル……………小さじ1/2

- お煮しめ
- そら豆とトマトの酢の物
- さくら餅

〈1人分〉

エネルギー	723kcal
蛋白質	28.6g
脂質	15.0g
塩分	2.0g

自助食器に盛り付け  
 (自助食器は、上手に手を  
動かすことの出来ない人  
のための食器です)



作り方

●チキンの香草パン粉揚げ

- 鶏むね肉は皮と筋を取り除き、食べやすい大きさに切り、塩・コショウをふる。
- Aの香草パン粉の材料をバットに入れ、よく混ぜ合わせる。
- ①に薄力粉、溶き卵、香草パン粉の順番で衣をつける。
- フライパンに底面から3cm程度の高さに揚げ油を注ぎ、180℃に熱し、衣をつけた鶏むね肉を入れ、火が通るまで3分程度揚げる。
- 油を切り、レタスを敷いた器に盛りつけ、レモンを添える。

●鯖の味噌マヨ焼き

- 鯖は塩をふって、10分ほどおき、水分をよく拭く。
- 魚焼きグリルで①を10分程焼く。
- マヨネーズ、味噌、砂糖を混ぜ合わせ、②に塗る。焼き色がつくまでさらに焼く。

●ブロッコリーのペペロン炒め

- ブロッコリーは熱湯で茹でて、水気を切っておく。にんにくは薄切りにする。鷹の爪は輪切りにする。
- フライパンにオリーブオイルを入れ、にんにくと鷹の爪を入れて、火をつけ、弱火でじっくり炒める。この時点で塩は入れておく。
- ②にブロッコリーを入れて、軽く炒め合わせたら出来上がり。